



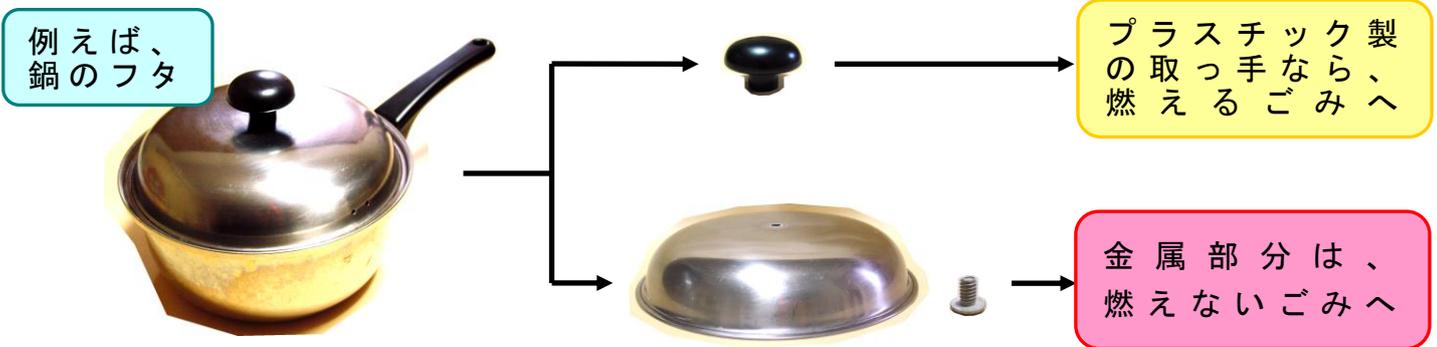
ごみの出し方

● 素材に応じて分別する

いらなくなった物をごみに出すときには、「それは、どのような素材でできているのか」をまず考えてください。その素材に応じてきちんと分別し、決められた日に出しましょう。

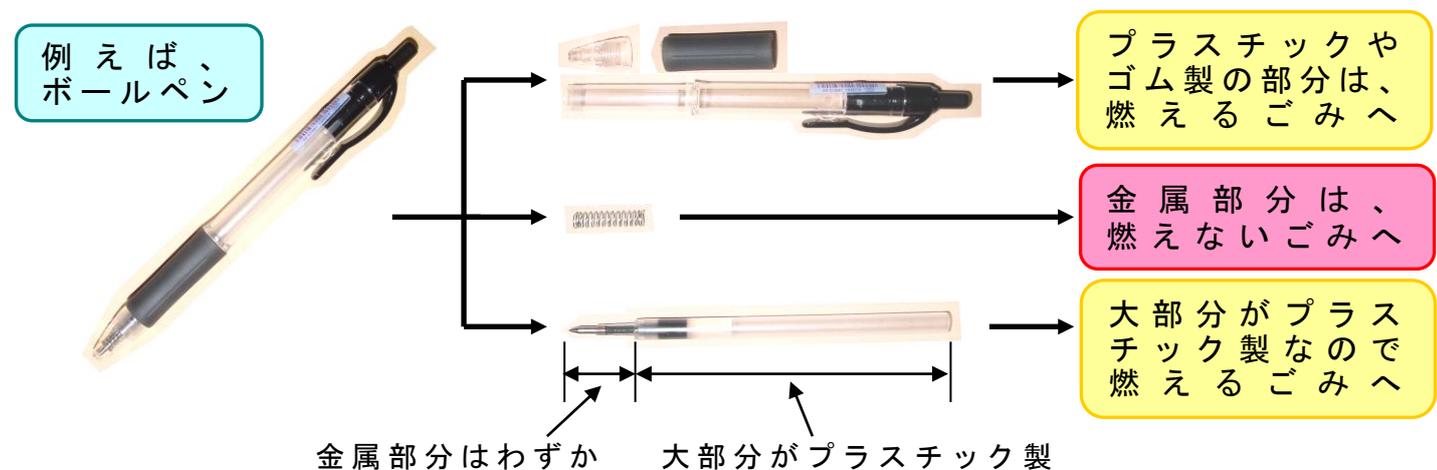
● いくつかの素材でできている場合

捨てようとしているものが、いくつかの素材でできている場合は、可能な限り分解して出してください。



● 素材ごとに分解することが難しい場合

捨てようとしている物を、素材ごとに分解することが難しい場合は、最も多くを占める素材で判断してください。



素材に応じてきちんと分別し、決められた日に出すことで、資源の有効利用につながります。

また、指宿広域クリーンセンターで処理をする際に出る残りかすが大幅に低減され、その結果、処理費用の節減にもつながり、他の事業の充実が図られます。